

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、麻酔科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] フォンタン循環合併妊娠の分娩時麻酔管理の後方視的検討

[研究対象者] 2014年1月～2025年10月までの間に、東京女子医科大学産婦人科にて妊娠管理をされた妊婦のうち、過去にフォンタン型手術を受けた既往のある妊婦の方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：年齢、身長、体重、診断、手術既往歴、身体所見、妊娠・出産歴、血液検査、画像検査（胸部X線、CT検査、MRI検査等）、生理機能検査（心電図、心臓超音波検査等）、妊娠経過、分娩時期・分娩様式、分娩時麻酔方法、分娩・手術記録・麻酔記録、母体転帰及び合併症、出生児転帰及び合併症、産褥期経過及び入院期間など

[利用の目的] （遺伝子解析研究：有 無）

フォンタン手術の既往のある妊婦の周産期/産褥期の心合併症頻度を明らかにすること、および帝王切開術に対する麻酔方法（全身麻酔あるいは脊髄クモ膜下麻酔）が術中循環動態と心合併症発生に及ぼす影響について比較してより安全な分娩時麻酔方法を検討することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理委員会承認後より2027年3月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 麻酔科学分野 教授・基幹分野長 長坂安子

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 麻酔科学分野 教授 黒川 智

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）